

文化協会だより

第 17 号

発行日/2020.3.1 編集/加美町文化協会



厳粛に開会式



カミーゴも応援

平成の時代から令和の時代へ、まだ一年も経過していないのですが、多くの人は見事に気持ちを切り替えたようです。令和の意味は「人々が美しく心を寄せあう中で文化が生まれ育つ、希望に満ちた新しい時代を切り開いていく」という祈りや願いが込められているそうです。

現在、文化協会に所属する団体・サークルは、少子高齢化、就業形態の多様化等に伴う入会者・伝承者の減少に悩み、結果地域文化の継承や会の存続と継続が大きな課

題となっています。

これからの加美町の文化を考えると、やはりその中心にあるのは薬菜山です。郷土の誇りシンボルとして歌や踊りに取り上げられ加美町の象徴、心の拠り所とし、これからも愛されるでしょう。

各団体・サークルが心を寄せ合い協力し、変化を恐れず誇りをもって、薬菜山に恥じないよう活動を続けることで文化を未来に繋げましょう。

(板垣 彦)

会長挨拶



加美町文化協会

会長 伊藤 真夫

加美町文化協会は、加美町の成立と年度を同じくし平成十五年七月に中新田、小野田、宮崎の三地区文化協会が合併して十八年になるうとしております。その間、歴代の会長等運営に努力された方々に心から感謝を申し上げます。また、本協会の運営に支援と指導を頂いた町当局、議会、町民皆様に改めて謝意を表すものであります。令和という新しい元号に新鮮な喜びと決意の中でこの一年、さなぶり大会、研修会、文化祭等計画どおり進捗することができました。しかし、他市町共通に抱える問題として挙げられている課題、会員の増強が本協会としての

課題でもあります。高齢化とか、活躍人口の減少とかの理由が県内多くの協会の課題として取り上げられています。そのような傾向の中で、本協会加入百二十六団体の活動状況をみますとそれぞれに立派な活動をし運営されています。その潜在するエネルギーに今後とも期待しています。

「町民の文化活動の普及、保全を図るため団体相互の連携と研鑽を通じて文化の振興に寄与する」という理念の実現に今後とも町民皆さんの参加を得て努力していきたいと思えます。地域世代を超えた交流、福祉活動、伝統芸能保存、教育機関との連携等を通じ協会の活動がさらに広がることを期待しています。

文化協会において自分の知的財産を磨き豊かな日常の精神生活を送ることが大切と思えます。この広報紙に掲載された活動団体に、もう一度目を向け参加いただければ幸いです。

町長挨拶



加美町長 猪股 洋文

加美町文化協会会員の皆様には、日頃から地域文化の振興と発展にご尽力を賜り、厚くお礼申し上げます。また、「さなぶり大会」や「地区文化祭」などの開催を通じ、町民生活の向上と新たな人材交流の創出に大きくご貢献いただいております。心から敬意を表し感謝を申し上げます。

皆様を取り組まれております多様な文化・芸術活動は、豊かな自然環境の中で育まれた特色ある歴史や伝統、そしてパツハホールを核とした町に息づく音楽の文化など、誇るべき地域資源を次代へ受け継ぐための大切な取り組みです。

今後とも変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、オリンピックイヤーの本年、加美町は「復興ありがとうホストタウン」として、昨年に続き、今夏もチリ共和国パラリンピック選手団の事前合宿を受け入れることにしています。これを機に、町の優れた魅力や取り組みを国内外に発信するとともに、障がいのある無に關らず安心して住み続けられる、令和新時代にふさわしい町づくりを進めていきたいと考えております。これからは皆様方が磨き上げてこられた歴史・文化を継承し、「善意と資源とお金が循環する、人と自然にやさしいまち」実現を目指し、

町民の皆様と共に邁進してまいります。

結びに、本誌発刊にご尽力いただいた編集委員並びに関係者の皆様方に厚く御礼申し上げますとともに、会員の皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。

第四十回宮城県文化協会運営研修会

南三陸町「ホテル観洋」で開催

第四十回を迎えた宮城県文化協会連絡協議会の研修会が南三陸町のホテルを会場に開催され、加美町から伊藤会長、畠山副会長、板垣理事が参加し県内各市町村から百五十名の参加を得て開催された。研修主題は「平成の文化活動 令和の活動と運営」とされ、各市町村から次のような話題の提供があった。①民俗芸能と学校を取り込む伝統活動 ②子ども文芸展の見直し ③過疎地域における持続的団体活動 ④魅力ある文化協会とは何か ⑤年齢を重ねても協会活動できる ⑥文化祭の開催方策の内容であった。要約すると、協会活動をどのように魅力あるものにしていくか。

会員の高齢化と退会による減少、小中学校の参加如何、他の機関との協力体制が可能か等共通して抱える課題の提供であった。

魅力ある文化協会活動としては、他市町、他県との交流ができないか。民俗伝統芸能での交流。必要によっては同類型団体の統廃合。小中学校の参加による地域一体化等があげられた。

最後に東北大学の髙橋満教授から文化活動の社会的意義についての話があった。文化活動は、心の癒し、コミュニケーションづくりに役立つ。人々の幸せを高める役割を持つ。「元氣な人たちがそこに住み、豊かな人々の交流があり、この魅力が人々を惹きつける。」これが魅力的な文化協会の役割ではないか、と。

(伊藤 真夫)

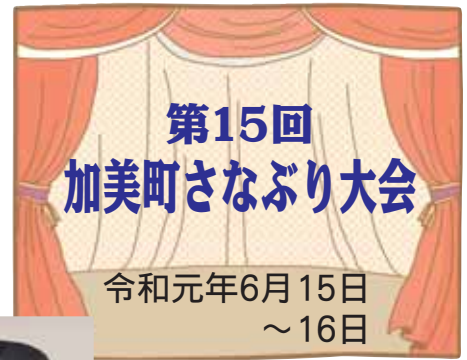




▲見るものを圧倒させる群舞



▲和ごころの追求



▲異次元の世界へ



威風堂々



▲日本の所作



▲透き通った迫力のハーモニー



▲一筆入魂

第十五回 加美町さなぶり大会

加美町文化協会主催の「第十五回 さなぶり大会」は令和元年六月十五日〜十六日にやくらい文化センターを会場に開催されました。展示の部は十五日からロビーにて、ステージ発表の部は十六日、多くのお客様を集め盛大に行われました。一階ロビーでは釜神様製作美演、二階では写真・絵画・書道・手芸に加え短歌などでやかな展示となり研ぎ澄まされた巧の技と感性は見る人の心をとらえていました。

ステージ発表の部はよさこいで始まり、舞踊・カラオケ・ハーモニカ・ダンス・民謡・尺八・大正琴など広範な演目が続ぎ、出演団体数は総勢二十五団体、観客を魅了する熱演となりました。

古くからの田植えの終了を喜び、豊作を祈り、そして豊かさに感謝する「さなぶり」。馬耕・苗取り・手植えが無くなり、トラクター・田植え機が活躍する現代にあつて、展示もステージ発表もセミプロ級で庶民のそれとは隔たりを感じる方もおられるかもしれない。それでも文化協会は「さなぶり」を通して、共歓、感謝、祈りの精神を後世に語り継ぐ役目を担っているものと思う。

加美町文化協会視察研修記 深遠多彩な詩人の事績を訪ねる研修

令和元年十月九日二十七名が参加し、岩手の生んだ二人の詩人と原風景を体感しながら、次の時代に歴史や文化等をどう託すべきかを学ぶ研修でした。サトウハチロー記念館と宮沢賢治記念館を見学。ハチローの、「長崎の鐘」・「しかられ坊主」等からは、日本人の心を謳い続けたロマンチストな姿が彷彿として蘇ってくるようでした。

「雨ニモマケズ風ニモマケズ」で代表される詩人宮沢賢治は、特に農業と農村に科学と芸術を生かした新しい文化をもたらそうとして、農民教育・肥料設計・稲作指導等に尽力し、しかも土づくりの先駆者でもありました。

「銀河鉄道」や「風の又三郎」の世界へと案内されイーハトーブの心像の世界に触れることができました。世界ワインコンクールで金賞を受賞したエーデルワイン工場には、土づくりにこだわり続けた賢治が支えた栄冠の礎が今も岩手の大地に根ざしているものと感じました。

「縦令百却たてひゃくかえを経るも、所作の業は滅せず」で、研修を通して、資料の収集・情報の提供・交流が歴史や文化を継承する上で大切なことを学ばされました。

(渡邊 哲記)



よだかの星彫刻碑の前で【宮沢賢治記念館】



▲仕上げまでの時間を思う



▲当日の朝のミーティング、 畠山会長の挨拶より



中新田地区 町民文化祭

令和元年11月16日
～17日



▲いつでもどこでも演奏出来るハーモニカ
なつかしさにうっとり



▲近づいたり、離れたりして鑑賞
今年もレベルの高い絵が揃いました



▲いつも美声で
次回も聞かせて
下さい



▲令和を記念して今回もお茶を
ご馳走になりました



▲ぎまった、踊りの美



▲みなさんの健康で美しい姿



▲今、ブームを呼んでいる俳句
季語はどれかな？

演舞「太極扇」
血流の促進、有酸素運動



▲中国の唐から雅楽の楽器として、奈良時代に
日本に伝来したたて笛（尺八）



▲日本独自の楽器大正琴のひびき



▲先輩の指導で見事に咲かせた「菊」



▲フラダンスを最後に閉会の挨拶

中新田地区町民文化祭

令和元年十一月十六日(土)・
十七日(日)の二日間での開催で
した。

十六日(土)は公民館に於いて
十八団体の作品が展示されまし
た。年々腕を上げて、見ごたえ
のあるすばらしい作品でした。

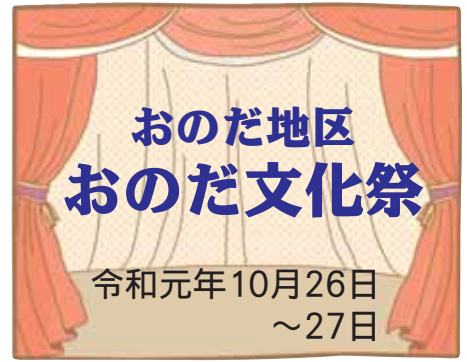
十七日(日)はパツハホールに
於いて二十一団体のステージ発
表でした。胸おどらされる縄文
大鼓が始まり、時間をかけて練
習に励まれたのでしよう、すば
らしい演技ばかりでした。歌あ
り踊りありあんな風に出来たら
いいなと感心したり、見入って
しまいました。

今年には平成から令和に、消費
税は10%に、日本のあちこちで
災害・水害が有り、なんとめま
ぐるしい事でしょう。加美町で
は、大きな被害もなく、例年通
りの文化祭が行えたこと、本当
によかったと思っております。
準備から後片付けまで皆様
のご協力があつてこそ続けられて
おります。

関係各位の皆様にご心より感謝
申し上げます。

(畠山京子)

▶見事!!
カッコイイ!



▲老若男女大盛況



▲いつもこんなに人がいたらなあー



みんな見てくれているかな



▲読むだけでなく書くんですね



▶「ハイ、指導どおり
よく出来ました」



▲作者に負けない
きれいな作品



▲サンホームの皆さんありがとうございます



▲これが月崎の田植えです

おのだ地区町民文化祭

天候不良の多い今秋でしたが晴天に恵まれた両日、おのだ地区町民文化祭がやくらい文化センターで開催されました。初日は猪股町長、高橋県議会議員のご挨拶を頂き、菜鳴太鼓のオーピングショー、餅まき、会員による郷土愛あふれる数々の展示がありました、

二日目は加美町秋まつりの開会式が大ホールで開催され、その後大ホールではおのだ地区町民演芸自慢の方々の舞台で盛り上がりました。図書館まつり、ボランティア協会のチャリティバザー、商工会の遊夕市、屋台村等が同時に開催され文化センター内外が多くのお客さままで一杯でした。

公民館の献身的なご支援、図書館の積極的な催し、サンホームのご協力など盛況のうちに無事終了しましたこと、関係各位のご協力に感謝申し上げます。

(板垣 彦)

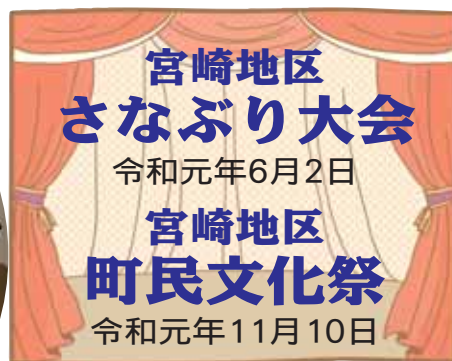


▲賀小子どもヨサコイ

美貌の源 アロハ▼



▲美声をリズムに乗せて



宮崎地区 さなぶり大会

令和元年6月2日

宮崎地区 町民文化祭

令和元年11月10日

さなぶり
大会

▶令和のハーモニー



▲円熟の演技



▲太っ腹公民館



▲未来の芸術家



▲愛情込めた芸術

町民
文化祭



▲干支を折り紙で



▲花の回廊



▲精魂込めた盆栽

宮崎地区さなぶり大会

宮崎地区の「第三十一回さなぶり大会」は六月二日宮崎福祉センター「ほんわ館」を会場に開催されました。

オープニングは特別出演の宮崎小学校の子ども獅子舞、賀美石小学校の子どもよさこい、どちらも元気弾ける演技でお客さまを沸かせました。

次いで舞踊、ダンス、カラオケ、コーラス、そして琴演奏と円熟の演技が続き、詰めかけた観客からたくさんのお褒めをいただきました。演技は高度に磨き上げられ、古い時代の庶民の「さなぶり」とは隔たりが大きくなっている感もあるが、回を重ねること三十一回、益々みなぎる地域の活力を感じさせるさなぶり大会となりました。

宮崎地区町民文化祭

宮崎地区文化祭は、令和元年十一月十日（日）宮崎地区公民館を会場に開催されました。今回は協会加盟団体に加え、新聞折込みチラシで出展を募り、開催告知もしました。

個人の展示で手芸の座布団や、花の写真&篆刻などがあり、来場者の目を引いてました。

かみローカルカレッジの皆さんによる「もちゼミ」（宮崎公民館講座）餅つき体験コーナーが有りつき立ての餅をふるまい大盛況でした。

中新田地区文化協会加入団体一覧表

部門	団体名	代表者名	活動内容	練習日	申込電話番号	会費	
音	日本民謡桃隆会中新田支部	鈴木 聖志	桃隆会の発表会、文化協会の発表会、福祉施設のボランティア活動	毎週月曜日19～21時 公民館	0229-67-6834	月2,000円	
	大蔵流謡曲高砂会	工藤 力夫	謡曲講習、その他	毎月11日 寒稽古1月6日～10日	0229-63-6037	年2,000円	
	中新田民謡香春会	遠藤 尚武	初心者大歓迎です	毎月第2,4火曜日	0229-63-2643	月1,500円	
	コール・エーデルワイス	西塚 和恵	県おかあさん合唱祭、 県北合唱祭に出場	月3回 第1,2,3月曜日	0229-63-3032	月2,500円	
	コーラスこだま	伊藤 敦子	県合唱祭、町の行事に 参加、演奏会開催	毎週火曜日	0229-63-4236	月3,000円	
	ミュージック'74	鈴木 清人	定期演奏会と音楽振興、 地域に根ざした活動	毎月第1,3金曜日	0229-63-2371	月1,000円	
	混声合唱団「響」	大崎 能正	年一回定期演奏会、県北合唱 祭。各種記念行事参加、他	毎週水曜日 パッパホール 19時～21時	0229-63-2704	月3,000円	
	めだかの学校	後藤以和子	童謡と先生のお勧めの歌 を中心に練習しています	毎月第2,4土曜日 10時～12時	0229-63-4107	年10,000円	
	琴古流尺八中新田支部	高橋ススム	伝統尺八の研鑽と普及 活動	第3週を除く毎木曜日	0229-63-6611	月1,000円	
	琴城流大正琴愛好会	菅原 玲子	楽しく和やかに技術の 向上を目指す	月1～2回	0229-63-3669	月2,000円	
楽	都山流尺八中新田支部	青砥 正蔵	伝統尺八の研鑽と普及 活動	随 時	0229-63-4297	なし	
	詩吟岳風会加美	板垣 亮子	漢詩、俳句、和歌 お腹の底から吟じます	毎月第1,2,3金曜日 13:00～15:30	0229-63-6477	月1,000円	
	中新田カラオケ愛好会	畠山 尚	各施設への慰問活動、 パッパホールでの発表会	毎月第1土曜日	0229-67-2235	男3,000円 女2,000円	
	ポレポレハーモニカサークル	佐々木庸江	ボランティア演奏・各 イベントに参加	月2回第1・3木曜日	0229-63-3434	月2,000円	
	青空ひばりカラオケ教室	長田千代子	仲良く楽しく健康づく り、和を大切	月3回	0229-63-2243	随 時	
	多田川太鼓	尾形 俊治	各イベントや祭りに参 加	毎月第1・3土曜日	0229-62-2134	年 5,000円 子供3,000円	
	ナツメロ会青春	小丸 孝雄	定例ナツメロ会・イベ ントへの参加	毎月20日	0229-63-5101	男2,500円 女2,000円	
	中新田縄文太鼓伝承会	大崎 能正	全国各地出演	毎週水曜日	0229-63-2704	月1,000円	
	芸	四日市場甚句保存会	角田憲太郎	行事の前に練習する	随 時	0229-63-6028	1戸500円
		『華・from・K A M I』	今野 盛朗	イベント出演	毎週水曜日	0229-63-2532	年12,000円 子供6,000円
富士美流寿々梢扇会		畠山こずゑ	さなぶり、秋まつり、 東北・全国大会に出演	毎週土・日曜日	0229-63-2527	1回1,000円	
中新田水木歌亮会		佐々木富喜子	歌謡曲から古典まで稽 古しています	毎週火曜日	0229-67-6195	年2,500円	
扇和会		鈴木 穎子	夏祭り(中新田おどり)、秋 まつり、東北大会に参加	毎週月曜日 午前10時 毎週水曜日 午後8時	0229-63-3137	月3,000円	
翔彩綺羅楽		菅野ひとみ	各種よさこいイベント 出演	週1回	0229-63-4967	月2,000円	
富士田村舞踊		田村 崇	県北地方でボランティア	毎週土曜日	0229-63-6670	年12,000円	
藤本流 榎花会		佐々木かのえ	歌謡曲から古典まで稽古	月3回第1.2.4木曜日	0229-62-2120	月3,000円	
和光流 佳穂会		星 佳友子	福祉関係のボランティア 活動・2年に1回発表会	各教室月2回	0229-63-6964	月3,000円	

中新田地区文化協会加入団体一覧表

部門	団体名	代表者名	活動内容	練習日	申込電話番号	会費
美術・工芸	加美映像倶楽部	猪股 勝治	定例会、映写会、撮影会による知識、技術の研鑽	奇数月、撮影会の翌月第3水 18:30	渋谷吉十郎 0229-67-6245	年5,000円
	加美書人会	小川 正	書道の普及に寄与する事を目的とする	随 時	0229-63-3717	年3,000円
	書道「溪山会」	大内 洋子	競書の練習、書道展・文化祭等への出展	毎月第1・4木曜日	0229-63-6880	月2,000円
	墨友会	鈴木 俊子	書道を楽しむ	第2・4水曜日	0229-63-6337	月2,000円
	書の教室OB会	浅野 静代	書の向上と親睦を図る	毎月第1・3水曜日	0229-63-4923	1回500円
	書の教室「華の会」	只野 郁子	書の向上と親睦を図る	毎月第2・4火曜日	0229-63-4330	1回500円
	T E N彩会	石川 守一	秋祭り等出展	随 時	0229-63-2711	月1,000円
	中新田ちぎり絵教室	佐藤いつ子	毎月1枚の絵の作成と秋祭りに参加	第1火曜日(1月除く)	0229-63-7088	年5,000円 月2,000円
	木彫りの会	本多 正治	主に釜神彫りと、釜神文化の伝承活動	毎月第2・4日曜日	0229-63-6142	年6,000円
	パッチワーク教室	中村貴美子	町民文化祭に出展します	第2・3・4土曜日	0229-63-2033	月1,000円
	水彩工房	中嶋 剛毅	水彩画の制作	随 時	0229-63-3020	実 費
	手織りの会	早坂 智子	裂織りの布でバッグや小物を作る	毎週火曜日定例	0229-67-2251	年1,500円 材料費別
生活・文化	本多純龍社中	本多 京子	茶道、華道、フラワーアレンジメントの指導	毎月第2,4火曜日	0229-63-2188	茶道月3500円 華道月3000円
	フラワーサロン「ハーモニー」	伊藤ただ江	いけばな&フラワーデザイン教室	毎月第2金曜日、第3,4土曜日	0229-63-7155	1回1,000円
	フラワーデザイン&いけばな教室	千葉 文子	公民館の玄関内に展示と年1回の秋祭りに展示	習う方の都合に合わせて(日中)	0229-63-6009	1回花材2,000~3,000円
	龍生派佐々木彩芳社中	佐々木彩芳(よし子)	公民館に展示。研究会・支部展・秋祭りに参加	毎月第2,3,4木・金曜	0229-63-4058	随 時
	茶道裏千家翠会	古内 主子	茶道教室、裏千家茶道の習得	月曜日、土曜日	0229-63-2628	月5,000円
	3B体操会	加藤 爾見	音楽に合わせて楽しく体を動かす、やさしい運動です	金 19:00~21:00 土 13:30~15:30	090-8926-0353	月3,000円
	中新田囲碁将棋愛好会	青木 圭	愛好者での大会	随 時	0229-63-5519	随 時
	加美盆栽会	高橋 宗幸	春秋の展示会、先進地への研修旅行	随 時	0229-63-2204	年2,000円
	加美太極拳 三鈴	本間 裕子	健康づくり	毎週火・金曜日	0229-63-2980	月2,000円
	中新田気功太極拳	亘理 洋子	気功、太極拳の指導と練習	毎月第1,3月曜日	0229-63-2221	月1,000円
	加美鳴瀬太極拳	橘 真己	太極拳から武器まで多種目を広く学ぶ	鳴瀬毎週水曜日 19:00 小野田毎週火曜日	0229-63-6057	月3,000円
	健康ダンス愛好会	高橋 清子	レクダンスで楽しく(健康と仲間づくり)	毎月第1,2,4木曜日	0229-63-6925	年6,000円
	アロハ・フラ・モキハナ	小笠原悦子	町の行事に参加	毎月第2,4月曜日	0229-63-2677	月2,500円
	やさしいヨガ教室	桧野 裕子	心身の健康維持	毎週火曜日	0229-63-3729	1回500円
文芸	まほろば短歌会	鈴木ヨシ子	先に歌三首提出し決まった日時に歌会を持つ	毎月第1土曜日 13:00~15:00	0229-63-4523	月300円
	「秋」中新田句会	小野 裕子	月一度定例句会 吟行会、展示参加等	毎月第3水曜日 9:30~12:00	0229-62-2135	月1,500円

小野田地区文化協会加入団体一覧表

部門	団体名	代表者名	活動内容	練習日	申込電話番号	会費
音	小野田地区大蔵流謡曲保存会	大山重太郎	地区の秋まつり等にて発表	予定なく、その都度実施	0229-67-6134	随時
	互礼ニカラオケ愛好会	小松 麗哉	さなぶり大会・秋まつり、大崎の大会	月4回 薬師の湯カラオケ	0229-67-2188	随時
	小野田菜鳴太鼓練心会	柴田 幸信	各種イベント等	毎週水、金曜日	0229-67-2046	年2,000円
	都山流尺八教室唱山会	西塚 敏也	町内各イベント、鹿島台幼稚園、文化祭等	毎週木曜日 19:00～20:30	0229-67-2444	月1,000円
	大正琴せせらぎ会	斉藤 豊子	月2回の稽古と年1回の発表会	月2回	0229-67-2355	月3,000円
	やくらいハーモニー	橋本あき子	イベント、ステージ発表ボランティア	第1,3月曜日(月2回)	0229-67-3459	月2,000円
楽	おのだ童謡を歌う会	澤田せつ子	県北合唱祭等年4～5回発表会	毎月第2・4火曜日	0229-67-2279	月1,500円
	みんなの会	佐藤 勝美	ボランティア、イベント、チャリティ等	毎週木曜日 18:00～21:00	090-6786-6233	1回500円
	小野田民謡福声会	高橋久美子	文化祭等に参加	随時	0229-67-3721	随時
芸	富士美流小野田支部	古内やえ子	日本舞踊の稽古	個人レッスン	0229-67-6556	随時
	日本國風流詩吟の会	伊藤 真夫	詩吟の稽古	随時	0229-67-2428	随時
	小野田地区獅子舞保存会	松倉 裕樹	獅子舞の伝承保存	随時	0229-63-5400	随時
	三輪流神楽保存会	浅野 勝行	三輪流神楽の伝承	随時	0229-67-3619	3,000円
	青野田植踊り保存会	青木 文子	田植踊りの伝承保存	随時	0229-67-2286	随時
	月崎田植踊り保存会	佐々木照義	田植踊りの伝承保存	随時	0229-67-6077	随時
	すみれ会	高嶋 信子	春祭り、秋祭り等に参加しています	月に2～3回位です	0229-67-3624	随時
	小野田甚句保存会	伊藤 照子	町のイベントやくらい春祭り等に参加	イベントの前に練習	0229-67-6503	随時経費等徴収
	せせらぎ3B	佐々木やす系	3種類の道具を使い健康体操をする	第2,4土曜日 10～12時	0229-67-6181	月1,500円
	こすもす会	大枝 春代	各種イベント及び施設訪問等	月に4回位	0229-67-2488	随時
	FDみずばしょう	佐々木あさみ	さなぶり大会・文化祭等に参加	毎月第1木曜日 13:30から	0229-67-3083	月600円
	マハ口おのだフラ	伊藤 栄子	発表会・ボランティア出演	月2回	0229-67-2439	1回1,000円
安来節保存会東北支部加美部会	菅原 輝雄	秋まつり参加	随時	0229-67-3410	随時	
美術・工芸	小野田パレット会	小山 俊一	絵画製作と展示	随時	0229-67-3411	随時
	書の教室 澄香社	伊藤ひと子	書作品の制作・練習	月3回	0229-67-2428	月3,000円
	書心会神仙支部小野田地区	工藤 勝義	書作品の制作・練習	随時	0229-67-3543	随時
	りんどうの会	橋本あき子	作品の作成・展示	随時	0229-67-3459	随時
	かのはら趣味の広場	信夫ときわ	作品の作成・展示	随時	0229-67-2495	随時
	たんぼぼの会	大累 治子	作品の作成・展示	随時	0229-67-2707	随時
生活文化	小野田華道教室	佐藤真由美	秋祭り等出展	随時	0229-67-2324	実費
	龍生派いけばな教室	高橋 和子	年齢層広く楽しくいけばなをしています	毎週木、土 その他応相談	0229-67-2523	実費
	草月流華道教室	矢瀧 幹子	各種イベントへの参加	随時		随時
文芸	せせらぎ俳句会	松本 哲郎	自然風土と温かい人間との絆を俳句に	毎月第3火曜日句会	伊藤真夫宅 0229-67-2428	年8,000円
歴史民俗	小野田地区文化財友の会	伊藤 雄一	県内文化財めぐりと保護活動	文化財めぐり随時	0229-67-6687	年1,000円
	薬菜登山愛好会	板垣 彦	登山及び史跡探訪	5月～12月の8の日 薬菜登山、探訪	0229-67-5114	年会費・保険料 1,800円

宮崎地区文化協会加入団体一覧表

部門	団体名	代表者名	活動内容	練習日	申込電話番号	会費
音 楽	賀美石大正琴愛好会	板垣 静江	大正琴の音色、弾く楽しさをあじわう。	毎月2回	0229-67-6777	月2,000円
	コール白萩	板垣千代子	さなぶり大会やディサービス活動	第1,3金曜日	090-5180-0563	月1,000円
	民謡竹声会	高橋 哲雄	民謡、尺八教室	毎月第1,3月曜日	0229-63-5831	月1,000円
	旭カラオケ愛好会	猪股 貞治	歌謡・演歌	第1・2土曜日	0229-69-5766	月1,000円
	宮崎詩吟の会	後藤 莊悦	漢詩・和歌をカいっばい吟じます	随 時	0229-67-6755	実 費
芸 能	宮崎婦人会踊り教室	鈴木芙美子	日本舞踊水木流の踊りを練習	月3回 土曜日	0229-69-5286	月1,500円
	宮崎獅子舞保存会	今野 武敏	宮崎小学校にて演舞指導	随時開催	宮崎公民館 0229-69-5123	なし
	米泉獅子舞保存会	高橋 康雄	鎮守の森神社を中心に活動	毎夏	0229-63-5831	年1,000円
	鳥屋ヶ崎獅子舞保存会	伊藤 良博	獅子舞の神輿巡業と後継者の育成	八幡神社祭礼前に練習	0229-67-6810	年3,000円
	北川内神楽保存会	遠藤 政勝	神楽の普及伝承、地域世帯間の交流	毎月第1土曜日	0229-69-5440	なし
	旭せせらぎ踊りの会	畠山 明美	年1回の発表会に向けての練習	週1回程度	0229-69-5725	月3,000円
	下小路一秋田おばこ踊り保存会	鹿野美智子	各種イベントへの参加、ボランティア活動	月1回 随時	0229-69-5105	年1,000円
	ほがらか会	猪股えよ子	歌に合わせて舞う	毎週木曜日（公民館）	0229-69-6229	月2,000円
	宮崎水木歌亮教室	石垣 順子	日本舞踊水木流の踊りを練習	月3回 土曜日	0229-69-5478	月1,500円
	宮崎婦人会レクダンス教室	米沢 幸子	さなぶり大会で発表	4月～11月第4火曜日	0229-69-5488	年1,500円
	ダイヤモンドガールズ	佐藤 昌子	フラダンスの愛好	随 時	0229-67-6729	年1,000円
	二葉会	尾形つぎ子	歌に合わせて踊る	月2回土曜日	0229-69-6286	月3,000円
賀美石3B教室	山内さつ子	音楽に合わせて体のストレッチ	第1・3火曜日	賀美石地区公民館	月1,500円	
美術・工芸	水彩画愛好会	鈴木 克友	水彩画の基本的な描き方を解り易く学べます	随 時	090-5836-3155	月3,000円
	湊彩会	後藤 莊悦	写生会の開催・会員募集中	随 時	0229-67-6755	実 費
	ステージクラブSTEP	庄司 新寿	各種イベントのビデオ撮影	随 時	0229-69-5797	実 費
生 活 ・ 文 化	宮崎婦人会折り紙教室	松本登美子	文化祭の展示、女性学級の折り紙指導	毎月第2・3火曜日 10時～	0229-69-5219	なし
	デコパージュ (シャドーボックス)	飯島 敬子	同じ絵を5枚切り抜いて、立体的に仕上げる	第1月曜日 13時～15時	0229-67-3865	実 費
	賀美石婦人会	本多 洋子	手芸教室	随 時	賀美石地区公民館	随 時
	鉄魚愛好会	鎌田富士夫	春秋の展示会、品評会	随 時	0229-67-6379	年5,000円
	みやぎの山野草愛好会	斎藤 昭夫	山野草の栽培と研究	随 時	0229-69-5107	随 時
	宮崎盆栽会	池田 胞夫	栽培と研究	随 時	0229-69-5761	随 時
	フラワーアレンジメント	佐藤千鶴子	四季折々のアレンジ	随 時	0229-67-6758	月3,000円
CLUBエクセレント	今野 茂	パソコンライフをエクセレントに	随 時	0229-69-5414	実 費	
文芸	白萩短歌会	工藤 勝義	短歌を詠み合って創作に励んでいます	月に1回	0229-67-3543	年1,000円
歴史	加美町史遊会	渡邊 哲	史跡めぐり・視察研修・現地研修	随 時	080-6028-6100	実 費
	古代都市賀美石を考える会	斎藤 昭夫	講師を招いての講演等を開催	随 時	0229-69-5107	随 時

平成三十年
加美町文化功労賞・
文化奨励賞団体

《文化功労賞》

一 富士美流寿々梢扇会

畠山 こずゑ

二 小野田菜鳴太鼓錬心会

柴田 幸信

三 小野田菜鳴太鼓錬心会

高玉 伸一

四 中新田気功太極拳

亙理 洋子

五 中新田ちぎり絵教室

澁谷 としの

六 中新田水木歌亮会

大場 健子

七 加美鳴瀬太極拳

橘 真己

《文化奨励賞団体》

○小野田菜鳴太鼓錬心会

ジュニア 九名

第七回東北大会

ジュニアコンクール出場

(平成三十年十一月十八日)

加美町文化協会加入団体紹介

加美鳴瀬太極拳

加美鳴瀬太極拳は平成19年開講の講座です。

鳴瀬公民館と小野田コミュニティセンターで毎週練習を楽しんでいます。主に文化協会での舞台発表を励みに常に新たな種目に挑戦。

太極拳は中国武術を無理なくゆっくり動くことで心肺機能が上がり、自然に足腰が強くなる健康法です。年齢問わず経験のない方も始められます。

あなたも体に優しく健康に！拳友募集中。



健康ダンス愛好会

平成12年に「仲良く、楽しく、健康に」を心掛け発足しました。50～80代のメンバー（現在35名）で和気あいあいと楽しんでいます。

地元主催の行事（コミュニティ祭り、さなぶり大会等）に参加させていただいたり老人福祉施設への慰問など行っております。

手を繋ぎ輪になって懐かしい曲に合わせてのステップ軽やかです。是非一緒に「いい汗」かきませんか、お待ちしております。



かのはら趣味の広場

趣味で作ったものや、地域の子供から大人までテーマを決めて制作したものを、文化祭で展示しています。

この年は軍手で「うさぎ」を作りました。(写真)思わず可愛いと見とれてしまう「うさぎ」がいっぱい展示されました。



薬菜登山愛好会

昭和61年発足。62年に薬菜山南峰社に登山の安全を祈願する幕を奉納しました。その幕は平成の時代、薬菜登山の安全を見守ってくれました。平成31年4月8日には写真の幕を令和の時代の安全登山を祈願して奉納しました。現在会員は20名、毎月1回やくらい山に登り、自然に接し汗をかき、体力増進と心身のリラックスを実践しています。



宮崎詩吟の会（日本國風流）

詩吟とは3年前、人に誘われてのたまたまの出遭い。現在、小野田の伊藤真夫先生の教室に月2回通っている。生来の音痴、なんとか人並みになりたいの一心で努力を続け、やっと先輩の仲間に着いていけるようになった。有名人の詩歌に人生観を深められ、詩吟は今や私の人生の一部になった。

「人生は生きんとする意志である」西洋の哲学者の言葉を胸に、一度きりのこの人生、最後まで充実して生きる努力を続けて全うしたいと思う。同好の士を募っております。小野田教室への橋渡しの協力を致します。

(後藤 荘悦)

民謡竹声会

竹声会は先生を含め総勢8名。先生は尺八と横笛と歌、加えて三味線、掛け声唄い手と多岐にわたります。加美町と宮崎地区のさなぶり大会、秋は加美町と小野田地区の文化祭に参加しています。又大和町のお立ち酒全国大会に尺八、三味線掛け声等に参加し、唄は上位入賞するまでになりました。宮崎のほんわ館で毎年3月第3日曜日に民謡交流会を行っています、令和2年で14回めになります。主に塩釜、多賀城、仙北地方の方々に参加していただきます。入場は無料です。大震災のときも希望され6月中旬に開催し、たいへん喜んでいただきました。なお竹声会は会員を募集しています。



